

実りの秋・食欲の秋・読書の秋・学習の秋…… いろいろなところで成長できる秋です!!

10月も終わり、いよいよ秋たけなわの11月の到来です。綿向山も少しずつ紅葉の季節に向かい、子どもたちの登山の頃には美しい風景も見られることでしょう。

さて、秋は「収穫の秋」「食欲の秋」と同時に、「実りの秋」とも言われます。1年で一番過ごしやすい季節、運動にも学習にも最適な季節です。この時期の頑張りが多くの実りに繋がっていきます。そこで、今回は学習について少し考えてみたいと思います。

西大路小学校では、毎日、子どもたちが落ち着いて学習に取り組んでいます。実際に、毎年行われる6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果を見ると、西大路小学校の子どもたちは、全体としては全国に比べてもしっかりと学習の成果が身につけていると言えます。しかし、少し詳しく分析してみると、課題も見られます。そこで、毎日の生活や学習について大切な4つのポイントを上げてみます。

①「早寝・早起き・朝ご飯」を大切に!!

体の成長にも、運動や学習にとっても「早寝・早起き・朝ご飯」は最も大切なポイントです。世の中が夜型になっていく中で、子どもたちの生活も「夜更かし」や「不規則」になりがちです。しかし、体や脳の成長ホルモンは、一般的に午後10時から午前2時の間に出ると言われています。つまり、午後10時には熟睡している状態が成長にとっては大切なことなのです。また、昼間に学習した内容は、夜、寝ている間に定着するとも言われています。しっかりと寝て、朝ご飯でエネルギーを蓄えて、一日のスタートを切るこそが学習にとって最も大切なことなのです。

②繰り返し「基礎・基本」の学習をしよう!!

足し算、引き算、分数、少数、九九……これは算数ですが、どの教科にもその学年で学習する基礎・基本となる内容があります。まずは、この内容をその学年のうちにしっかりと身につけるこ

とが大切です。基礎・基本の多くは繰り返し学習することで身につきます。計算カード、音読、プリント、ドリルなどの宿題や授業中の課題にしっかりと取り組むことが大切です。

③自主的な家庭学習の時間を持つ!!

西大路小学校の子どもたちの良いところは、毎日の宿題にしっかりと取り組んでいるところです。しかし、家庭学習の時間を見てみると全国や滋賀県の子どもたちに比べて短くなっています。これは、与えられた宿題はしっかりとするが、自主的な学習には課題があるということです。小学校を卒業後、中学生になれば自主学習は欠かすことができないものとなります。小学校のうちから、少しずつ予習や復習などの自主



わたむき集会で発表する保健給食委員

学習の習慣をつくっておくことが大切です。また、自分で考えてやってみるということは、勉強以外の所でも大切な力となります。

④いろんなことに興味を持つ!!

今、子どもの学力で注目されているのが「自分の考えを持つ」「友だちと考えを交流する」「さらに自分の考えを見直す」という力です。そして、その考えを最終的には、言葉や文章で相手に伝えられることが大切です。そのためには、日常的に社会や身の回りの出来事に関心を持つことが必要です。新聞やニュースを読んだり、見たりするだけでなく、先生やお家の人などいろいろな話題で話しをする環境づくりも子どもたちの成長にとっては必要です。ぜひとも、身近な話題で我が子とちょっと話をする機会を作ってくださいようお願いします。

(校長 深井 実)

お疲れさまでした!! P T A リサイクル活動!!

10/15(土)のP T A リサイクル活動にご協力いただきありがとうございました。当日は、開始時刻の8:00には、早速、回収物を積んだ軽トラックが学校に到着しました。アルミ缶、古新聞、雑誌など、環境福祉部員さんを中心に多くの物を回収していただきました。中には学校と字を何往復もしていただいた方もありました。また、子どもたちもお家の方といっしょに積み降ろしに頑張ってくれました。黙々と回収物をコンテナに積む子どもの姿を見ると、ここにも西大路小学校の子どもたちの良さを発見することができました。

